

# 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善に向けて

山口県教育庁義務教育課 令和5年3月

子どもたちが、授業における学習内容を、人生や社会の在り方と結び付けて深く理解し、これからの時代に求められる資質・能力を身に付け、生涯にわたって能動的に学び続けることができるようにするためには、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進することが求められています。

このスライドでは、令和4年度に国や県の指定を受け、授業研究に取り組んだ各学校の実践事例を紹介しています。各学校のWebページに、指導案やワークシート等が掲載してありますので、今後の授業づくりの参考としてください。

- 1 文部科学省委託事業（華浦小）実践事例
- 2 授業力向上実践研究指定校（県）実践事例
- 3 英語教育改善プラン研修協力校（県）実践事例

# 学力向上のための基盤づくりに関する調査研究

防府市教育委員会・防府市立華浦小学校

対象学年	小5		小6		中1
実施時期	R3.4月	R3.10月	R4.4月	R4.10月	R5.4月
①山口県	63.2	52.9	65	63.8	?
②華浦小学校	67	52.2	70	71.2	?
②-①	3.8	-0.7	5	7.4	!

引き出したい力を見  
児童と共有  
(グランドデザイン)

学校・地域が一体となる  
カリキュラム・マネジメント

ICT・地域人材を活用した  
豊かな学び



板書を活用して学んだことを再構築



学んだことを確かめる振り返りの共有

学びの過程を認知する振り返り



校内研修の充実  
・板書型指導案  
・授業構想案



熟議への参加 (6年生が参加)

地域の大人からの  
フィードバック

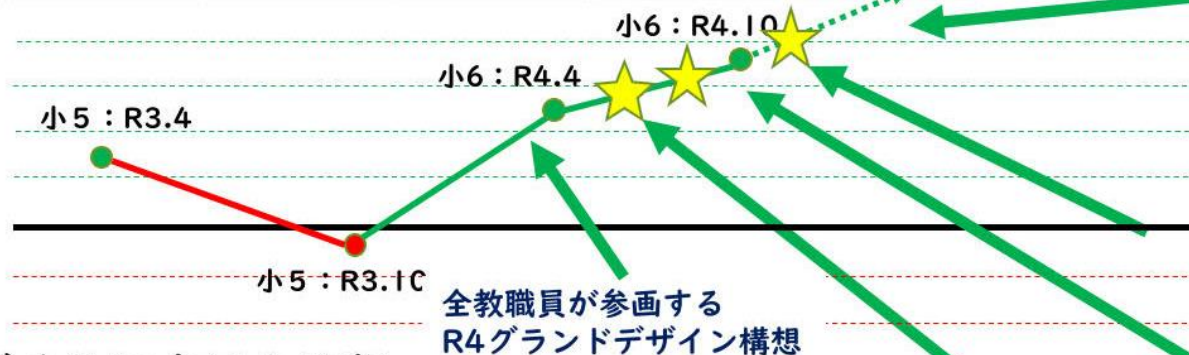


発表会への招待



ICTを活用した伸びやかな表現

県平均  
(国語)



## 学力向上の基盤づくりに向けた取組

- ポイント① >>> 「引き出したい振り返り」の明確化  
→終末から逆算する「授業構想案」
- ポイント② >>> 振り返りの充実 (端末の活用)
- ポイント③ >>> 学んだことを表現する場の設定  
(教科・総合的な学習の時間)
- ポイント④ >>> 多様な大人からのフィードバック (価値付け)

# やまぐち学習支援プログラムとICTの 効果的な活用による学力向上

岩国市立美和中学校

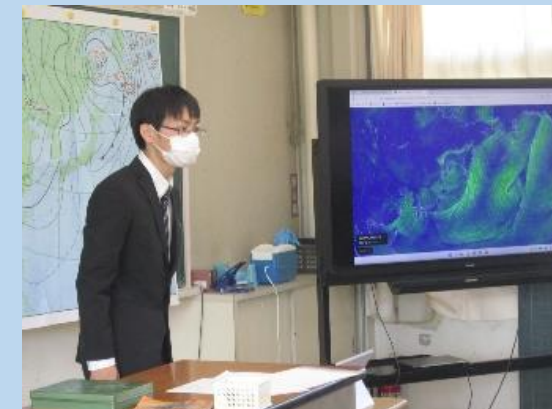
やまぐち学習支援プログラムとICTの活用について、学校全体や各教科等で効果的に活用できるアイデアを模索しながら、積極的に授業改善に取り組みました。振り返りの充実・次時への活用、授業や家庭学習の課題としてのやまぐち学習支援プログラムの活用、ICTの効果的な活用、朝学や授業でのAIドリル(ドリルパーク)の実施の4点を重点取組事項として、研究を進めました。

## 【11月14日(月)公開授業】

理科 2年A組

単元: 天気の変化と大気の動き

本時の内容: 事前に撮影した様々な空模様を観察することを通して、高気圧や低気圧付近の大気の動きと天気に関係があることを見いだす。



社会科 1年A組

単元: 世界の諸地域 ヨーロッパ州

本時の内容: ヨーロッパ州の工業の分業体制を模擬体験することを通して、EU成立によるヨーロッパの工業への影響を考える。

保健体育科 3年A組

単元: バドミントン

本時の内容: ICTを活用しプロ選手と自分の動画を比較することを通して、正確なスマッシュを打つにはどうすればよいか考える。

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/miwa-j/>

# 「主体的・対話的で深い学び」の充実に向けた授業改善 ～めあて・振り返りの充実～

平生町立平生小学校

子どもに「問い」をもたせるために、疑問や好奇心が湧き出すような場の設定や発問を考え、意欲を高めました。そして授業が終わった時に、何ができたのかを明確にイメージできる「めあて」の示し方を工夫しました。「振り返り」の視点を与え、時間を確保することで、自分の学びが評価できるよう、実践を重ねました。

【10月5日(水)】国語科 3年1組

単元:すがたをかえる大豆

本時の内容:事例の順序に着目した話合いを通して、著者の工夫に気付く。



【11月2日(水)】道徳科 6年2組

教材:自由という名の席

本時の内容:自他の権利を尊重し、義務を進んで果たす道徳的態度を養う。



【11月30日(水)】算数科 2年1組

単元:かけ算②

本時の内容:まとまりで考え、L字型のものの数の求め方を説明する。



<https://www.fureai-cloud.jp/eshirao>

# 「温かみのある賢さ」を支える表現力の育成

## 下松市立末武中学校

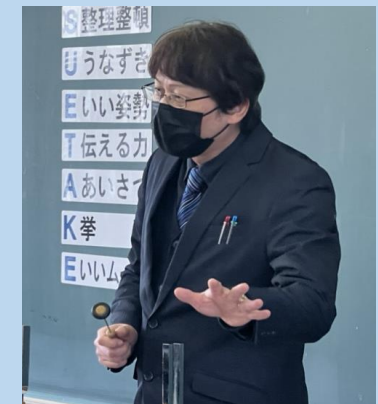
「すこやか部会・まなび部会・こころ部会」の3つの部会に分かれ、CSと連動させてユニット型研修を行いました。『学級集団づくり(末中スタイルの構築)』『シンキングツールの活用』『振り返り(自己を語る)活動』を3本の柱として実践を重ね、全校体制で研究を進めました。

### 【1月25日(水)公開授業】

【すこやか部会】《学級集団づくり》理科 1年5組

単元:音による現象

本時の内容:「末中スタイル7カ条」を意識させるとともに、音の伝わり方のしくみについて仮説を立証する。



【まなび部会】《思考ツール活用》国語科 1年8組

単元:「不便」の価値を見つめ直す

本時の内容:筆者の表現の意図について、シンキングツールを用いて思考を整理し、意見交換をとおして多面的に考える。



こころ部会《振り返り活動》道徳科 2年9組

単元:いのちを考える(2)「妹に」

本時の内容:生命のつながりや関わり合いについて語り合い、かけがえのない生命を大切にする心情を育てる。



<https://www.fureai-cloud.jp/suecyuu/>

# わかる できるがきこえる授業づくり

～アナログとデジタルのベストミックス～

防府市立右田小学校

学びのスタンダードを設定し、学校全体で一貫した指導ができるようにしました。また、一人一台端末を適切に活用し、アナログとデジタルを織り交ぜながら児童が「わかる」「できる」授業づくりをめざし研究を進めました。

**【9月21日(水)】総合的な学習の時間 5年3組**

単元: 右田の安全を守ろう(防災)

本時の内容: Scratchで作成した防災マップを見比べ、視点に沿って改善する。



**【6月29日(水)】理科 4年3組**

単元: 動物の体のつくりと運動

本時の内容: 体の骨を観察して描き写し、人の体のつくりと運動について理解する。

**【10月12日(水)】社会科 5年2組**

単元: 自動車をつくる工業

本時の内容: よい自動車を生産して売るための工夫を予想し、分類して学習計画を立てる。

<https://www.c-able.ne.jp/~migitaes/>

# 学んだことをアウトプットできる生徒の育成

2 授業力向上実践研究指定校(県)

## 美祢市立大嶺中学校

授業の「振り返り」の場面や学び合い活動の中で、学んだことを豊かに表現できる生徒の育成をめざし、全教職員で共通した授業づくりシートを活用した授業改善に取り組みました。授業改善の視点に「考えたり、活動したりしたくなる教師の仕掛け」を置き、教師の発問や指導上の工夫が生徒の深い学びにつながることを意識した授業づくりに向けた実践を重ねました。

### 【11月25日(金)公開授業】

数学科 3年3組

単元:関数 $y=ax^2$

本時の内容:具体的な事象における2つの数量の変化や対応を調べることを通して、関数 $y=ax^2$ について考察する。



英語科 1年2組

単元:Unit9 Think Globally, Act Locally

本時の内容:「Think Globally, Act Locally」

に込められた意味を考え、友達とシェアすることで

この単元の最終ゴールを伝え合う。



社会科 3年1組

単元:地方自治と私たち

本時の内容:「美祢線の存続」等の問題を考察し、「効率・公正」の見方・考え方や、美祢市の将来像について意見を述べる。



<https://oomine-j.jimdofree.com/>

# 「学びに向かう力」を育成する授業の創造

長門市立菱海中学校

「主体的・対話的な学び」は、子どもたちの「非認知能力」や「学習方略」の向上を通して、学力を向上させることができるという仮説を立て、実践研究に取り組みました。

## 【11月11日(金)公開授業】

道徳科 3年1組

資料名:千年先のふるさとへ

本時の内容:ふるさとについて、ICTを活用し、地域の方々と考え議論するとともに、端末を家庭に持ち帰り、家族とも対話する場面を設定する。



国語科 1年1組

単元:音読を楽しもう。「大阿蘇」

本時の内容:対話を重視した授業を通じて、詩の情景の理解を深める。

数学科 2年1組

単元:図形の調べ方 証明

本時の内容:MEXCBTやGoogleForm等を活用し、証明の方針の立て方等を理解する。

<http://member.hot-cha.tv/~htb12815/index.html>



# 令和版「自ら学ぶ」子供の育成

## 下関市立一の宮小学校

取組の概要:令和版「自ら学ぶ」を「子供が主体となり展開する授業」と捉え、授業改善に取り組みました。また校名にちなんで、非認知能力を「い」(今と向き合う)「ち」(力を合わせる)「の」(のめりこむ)「み」(ミスものりこえる)「や」(やる気を出す)とし、授業終末での振り返りにも力を入れました。

### 【11月18日(金)公開授業】

#### 算数科 5年1組

##### 単元:「割合」

本時の内容:児童が教師役(ミニ先生)となり、値段と代金の関係を、もとにする量の何倍にあたるかを考え、2つの量の和や差にあたる大きさを求める。



#### 社会科 4年1組

##### 単元:「きょう土の伝統・文化と先人たち」

本時の内容:平家太鼓保存会「勝山会」が導入した「電子太鼓」が伝統として「あり」なのか「なし」なのかを考える。

#### 生活科 2年1組

##### 単元:「あそび名人になろう」

本時の内容:「自分ウェビング図」を書くことで自分の成長や友達の良さに気づく。

# 外国語で「思い」を伝える

美祢市立秋吉小学校

目的・場面を明確にすることと、ICTを活用することで、児童の表現力の育成をめざしました。児童が伝えたいと思う題材である「ふるさと学習」（総合的な学習の時間）を外国語活動と関連付けて授業実践をしました。

Small TalkやTRYリストの作成・活用することで、教師も児童も見通しをもって授業に取り組むことができるようにしました。

【12月7日(水)】外国語活動 4年生

単元: Let's Try! 2 Unit 8

This is my favorite place.

本時の内容: ALTに秋吉のよさを知ってもらうために、相手に伝わるように工夫しながら、自分たちのふるさと秋吉のお気に入りの場所を紹介する。



<https://akiyoshi-shou.jimdofree.com/>

# 「つながる～Step by Step～」

## 山口市立大内中学校

○小中で外国語教育に関わる教員が、小中の学習を通して子どもたちがどのような学習を行うのか、また領域別にどのようなことができるようになっておけばよいのかを十分に理解した上で指導にあたることができるように、小中連携英語教育研修会を実施し、異校種での学習への理解を深め、めざす姿について確認しました。また、めざす姿を、児童・生徒、保護者、指導にあたる教員で共有できるように、大内中学校区小中一貫CAN-DOリスト「Step by Step」を作成し、各校のホームページに掲載しました。

○生徒の自己表現力の育成に向けて、言語活動の工夫に取り組みました。言語活動の工夫にあたっては、生徒が英語で伝える必然性を感じることができるよう、伝える相手としてALTを活用したり、小学校での学習とのつながりを大切にしたりしました。また、話すこと・聞くことに比べて、読むこと・書くことが苦手だと感じている生徒が多いことから、各技能のつながり（例：話す→書く）や学習形態（グループ→個人）を工夫しました。

【11月25日（金）】英語 1年5組

単元名：Unit 8 A Surprise Party

本時のめあて：「グループで協力して

ワールドレポートを作成しよう」



<https://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/ouchi-j/>